

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、男女共同参画に関する市民の意識や実態を把握し、基本計画の見直し（平成20年度）及び今後の市の男女共同参画施策の推進に反映させるための基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査の方法

- (1) 調査地域：さいたま市全域
- (2) 調査対象：市内在住の満20歳以上の男女5,000人
- (3) 抽出方法：住民基本台帳・外国人登録原票より無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送配布、郵送回収（礼状兼督促状1回送付）
- (5) 調査期間：平成18年8月1日～8月21日

3 調査内容

- (1) 男女平等に関する意識について
- (2) 家庭生活について
- (3) 就業について
- (4) 社会参画について
- (5) 学校教育について
- (6) 配偶者などからの暴力について
- (7) 市の男女共同参画の推進に関する施策について

4 回収結果

	配布数(票)	有効回収数(票)	有効回収率(%)
男性	2,535	743	29.3
女性	2,465	1,083	43.9
性別不詳		105	
合計	5,000	1,931	38.6

5 報告書の見方

- ・ 回答の比率（％）は、その設問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超えることがあります。
- ・ 回答の比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入により端数処理しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が、合計欄の数値と一致しないことがあります。
- ・ 各設問において、性別など調査対象者の基本属性にかかわる図・表については、基本属性に「無回答」があるため、全体の数値と一致しません。
- ・ 図表中の（ ）内の数値は実数を、小数点の数値は百分率（％）を表しています。
- ・ 本文では、以下の調査との比較を行っています。

* 『男女共同参画社会に関する世論調査』内閣府大臣官房政府広報室（平成16年11月）

略記：全国調査（H16.11）

* 『男女間における暴力に関する調査報告書』内閣府男女共同参画局（平成18年4月）

略記：全国調査（H18.4）